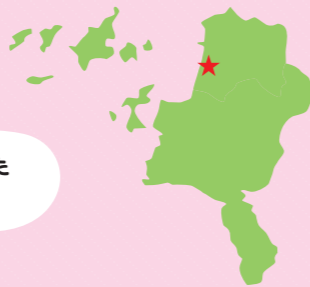


まつやま地区紹介MAP 44

栗井

あわい

山や海など豊かな自然を生かした
新興住宅団地が増加中



アイコン凡例

- 市役所・支所・出張所
- 警察署・交番・駐在所
- 消防署
- 医療機関
- 障がい者施設
- 高齢者施設
- 金融機関
- 郵便局
- 主要な公庁
- 神社
- 寺院
- ショップ
- 遊ぶ・施設
- チェック
- 公園・自然
- 学校
- 子育て

エリア基本データ(令和3年4月1日推計)

人口:6,703人 10年前との比較 人口:94.1%
世帯:2,641世帯 世帯:101.1%



あわいふれあいまーけっとあんどすまいるたうん
栗井ふれあいマーケット&スマイルタウン

年7回開催の公民館主催イベントで、世代を超えた住民交流の場となっている。「スマイルタウン」は栗井小学校の4~6年生が社員となり、自分たちが企画したB級グルメの製造販売を体験。給料としてマーケットで使えるスマイル通貨が支払われるシステム。



子どもたちが社会の仕組みを学ぶ「スマイルタウン」



こうようだい
光洋台

高台を開発して誕生した、地域最大の住宅団地。ここからは栗井の町並みを見渡すことができる。さらに鹿島や瀬戸内海の島々、恵良山や腰折山などの美しい山並みも望むことができる、ロケーション抜群の団地。



眺望抜群の光洋台からの眺め



たくなみさん
宅並山

河野氏の砦があった標高200mほどの小高い山。地元の有志により登山道が整備された。春から初夏にかけて桜やツツジ、アジサイなどが咲き誇る。また、山頂付近は瀬戸内の島々から松山城まで見渡せるビュースポット。



河野氏の砦跡の宅並山



Q どんな地区ですか？

市内中心部から約10kmの北部に位置する栗井地区。海岸に近い西部では、瀬戸内海の眺めの良さを生かした宅地造成が進み、若い居住者が増えています。東部や南部を中心に主に農業が営まれ、かんきつ類の栽培や野菜作りが盛んです。新しく誕生した団地は、交通の利便性の良さから、市内中心部への通勤者が多くを占めています。

Q 生活環境はどうですか？

エリアの中心部を南北に国道196号(松山北条バイパス)が整備され、市内中心部へのアクセスが良くなりました。バイパス沿いには大型スーパーや、ファミリーレストラン、病院などがあります。県道347号沿いには住宅が密集し、コンビニや食事処などもあります。最近では海岸沿いに住宅団地が整備されています。豊かな自然に包まれているますが、生活の便も確保された地区です。



エリアの中央を通る松山北条バイパス

Q 公共交通機関でのアクセスは？

JR予讃線の栗井駅と光洋台駅の2駅あり、JR松山駅まで最短で約20分という通勤、通学に便利な所です。駅には無料の駐輪場が確保されており、自転車利用者への配慮がなされています。県道347号沿いには伊予鉄のバス路線があり、上下とも日中は30分間隔で便があります。栗井駅前から松山市駅まで約40分で行くことができ、市内中心部での買い物などはバスも便利です。

地名の由来

栗井坂に、「弘法大師が、杖で足を突くと、粟粒のような清水が湧き出した」と伝わる井戸があった。村人たちは、水が湧き出る様子を「粟の井」と呼び、地名の由来となった。

かんりんえん
閑林園

栗井坂トンネル近くにある「山の神古戦場」の跡地を歴史公園として整備。この地で敗戦した伊予の豪族・河野通清(このみちきよ)の供養塔のほか、多くの俳人の句碑が集められている。



句碑巡りも楽しめる閑林園

このマップは、各地区の公民館・まちづくり協議会のみなさんにご協力いただき作成しました。掲載している内容は、令和3年8月時点のもので(一部例外あり)。医療機関・高齢者施設・子育て関連施設など、一部記載を省略しているものもありますので、詳しくはお問い合わせください。